

さいたま市シニア大学大宮校
第六期校友会

六班だより

2010年11月 第20号
編集・発行 岡村昭則

さいたま市シニアユニバーシ ティ大宮校・六期校友会 H22年度親睦旅行

9月29日

日光田母沢御用邸記念公園へ輪
王寺へ栃木キリン麦酒工場

3月24日の六期校友会第3回定期総会で親睦旅行は6班と9班が担当することになった。これまでは年末近くに企画していたので、もつとよい時期がよいのではという思いから今回は取組を早めることにして、6月に第一回目の打合せ会を開いた。京王観光と西武バ

スに「富広美術館」日光方面「工場見学」と「富広美術館」沼田方面の果樹園と工場見学の二案を見積りさせて、それをベースに検討したところ、実施は9月29日とし、料金の安い西武バスを使うことにして、行き先を「日光田母沢御用邸」寺巡り「工場見学」に絞り、第二回目の打合せ会に西武バスの担当者を変えて検討し、計画を進めてもらうことにした。

9月29日は、一週間前から台風や前線通過の雨続きで天気はどうなるかと思しや、晴れ女と晴れ男が大勢いたこともあって素晴らしい秋晴れとなってくれた。最終的に47名が参加してくれた。何しろシニアの旅行で一番気を使うのはトイレ休憩をどことするかである。今回は出発点では大宮区役所のトイレを使わせていただき出発した。バスが走り出すや実行委員長と会長の挨拶が終われば、運転手、ガイド、添乗員の紹介と続く、ここまでは参加者も静かにしているが、これから先はそれぞれのおしゃべりが始まり、バスの中も賑わってくる。また、車窓には目新しい風景がどんどん流れ

過ぎていく。これがバスの旅の良さでもある。まずは一回目のトイレタイムを羽生S・Aで取る。

ここから一気に日光まで行く。この間のバスガイドの歴史や伝説などの案内は見事でよく勉強していると感心してしまった。というのも私も歴史が好きで大枠で掴んでいることを総て細かく説明してくれた。これこそがプロなのだ実感した。ガイドも年老いているが説明はいきいきとしていた。日光に入るやトイレが間に合わない人も出てヒヤヒヤしたが、何とか最初の見学地まで間に合ってた。

田母沢御用邸公園では、木の文化を彷彿させる木造建築の温もりと、日本庭園の素晴らしさを改めて実感させられた。参加者からは時間が足りない。庭園も見られなかったという人も何人もいた。団体旅行だと時間に制約されるので仕方ない一面もある。本当は独りでゆつくりと好きなところに時間を掛けるのが一番の旅なのかも知れない。

輪王寺は自然の中に佇む寺院をと思っていたが、工事前の準備と

して足場が組まれていたので叶わなかった。その工事経費を捻出するためか「ご利益ある札」と銘打って買わせるような宣伝の凄さにはへきへきした。それに世界遺産に登録されていることもあって観光客の賑わいは凄かった。日光をじっくりと見学するには一日でも足りないのではないだろうか。昼食は予算1500円だったが、中々、湯葉を中心とした料理は好評だった。

キリン麦酒栃木工場は、来月末で閉鎖されることもあってすれすれの見学である。私は工場閉鎖で地元経済の大打撃を心配してしまふ。さて、川越出身のピチピチガールの山田さんの案内で見学したのが説明も上手で楽しかった。最後の試飲はラガーと一番搾りを中ジョッキー2杯とお土産に缶ビール。お酒好きの方にはよかったのではないだろうか。お酒の飲めない私にとっては売店で売っていた一番搾りビールゼリーチョコレートは最高に美味しかった。

予定していた見学をすべて終えて帰途につきましたが、バスの中では皆さんをドキドキさせる「ピ

「ニコゲーム」の始まりです。今回は西武バスからタオルの寄贈もあり、全員に景品が行き渡りました。どうしたことが最初にビンゴとなったのは実行委員長でした。かくして総ての予定行事は終わり、好天の下に、6・9班担当の親睦旅行も無事終わることができた。



日光田母沢御用邸記念公園



栃木キリン麦酒工場



秋晴れや旅は楽しきクラス会
 秋晴れの風景見せるバスの旅
 尊徳の教えを偲ぶ刈田かな
 秋雲やガレの際立つ男体山
 御用邸の日に映える中庭紅葉
 天高し明治を偲ぶお庭かな
 ご利益を売り物にする秋の寺
 秋の昼日光名物湯葉御膳
 畦道に彼岸花咲く栃木かな
 秋暑し喉ごしよき生ビール

大宮中部公民館文化祭

六期校友会ポスケットクラブ参加

平成22年度 大宮中部公民館 文化祭



発表の部
 平成22年11月6日(土)
 9:30~15:20
 平成22年11月7日(日)
 10:30~14:50

展示の部
 平成22年11月13日(土)
 10:00~16:00
 平成22年11月14日(日)
 10:00~15:00

主催：大宮中部公民館文化祭実行委員会

平成22年度 大宮中部公民館文化祭実行委員

役員

実行委員長	山田 晃浩	(中部俳句会)
副委員長	若生 和子	(大宮混声合唱団)
広報	嶋津 洋子	(大宮フラウエンコール)
会計	高橋 隆雄	(クワ、ホア)
会計監査	梶爪 今朝男	(大宮男声合唱団)

実行委員

田中 淑子	(ボローニア)	坂大 勇枝	(ハイビスカスの会)
堤 奈子	(中部地区民謡会)	高橋 隆雄	(クワ、ホア)
西塔 幸子	(花柳会)	増澤 悦子	(手話ダンス「かすみ草」)
嶋津 洋子	(大宮フラウエンコール)	野口 君子	(謡曲クラブ)
佐藤 幸子	(吟聖一会)	廣井 正明	(健康しばてん会)
尾熊 周三	(ギターエスカルゴ)	佐久間和子	(第一書道)
青木 正道	(グループ葉月)	山田 裕子	(スタンドグラス「虹の会」)
若生 和子	(大宮混声合唱団)	小泉 泰男	(大宮中部音楽会)
矢代 和子	(音物DEモード)	磯月千賀子	(フラワークラブ)
村木 久子	(フォークダンスはるか)	山田 晃浩	(中部俳句会)
岩崎 春子	(チューブ)	佐藤 洋子	(サークル清竹会)
三上 敬子	(コーラスひばり)	飯塚 達江	(ウェーブ)
梶爪今朝男	(大宮男声合唱団)	栗原 秀子	(けらら)
高橋 文子	(華のレイ)	● 矢尾 悟	(シニアポスケットクラブ)
高橋 隆雄	(マカラブア)	小島もと子	(洋彩の会)
岡部 智子	(アンサンブル虹)		
小林 彰子	(創作フラダンス)		



さいたま市立大宮中部公民館

〒330-0845

さいたま市大宮区仲町3-30-2

TEL 048-641-8955

FAX 048-641-3929

ポスケットクラブ

私たちは矢尾悟氏を中心にしてポストカードに
絵を描いているクラブです。

絵は彩色・無彩色といずれも自由に描いています。



出展者



矢尾悟 秋谷菊枝 沼上まさえ 牧野洋子 湯浅歌子 高橋幸子

